



脱線防止ガード対応型

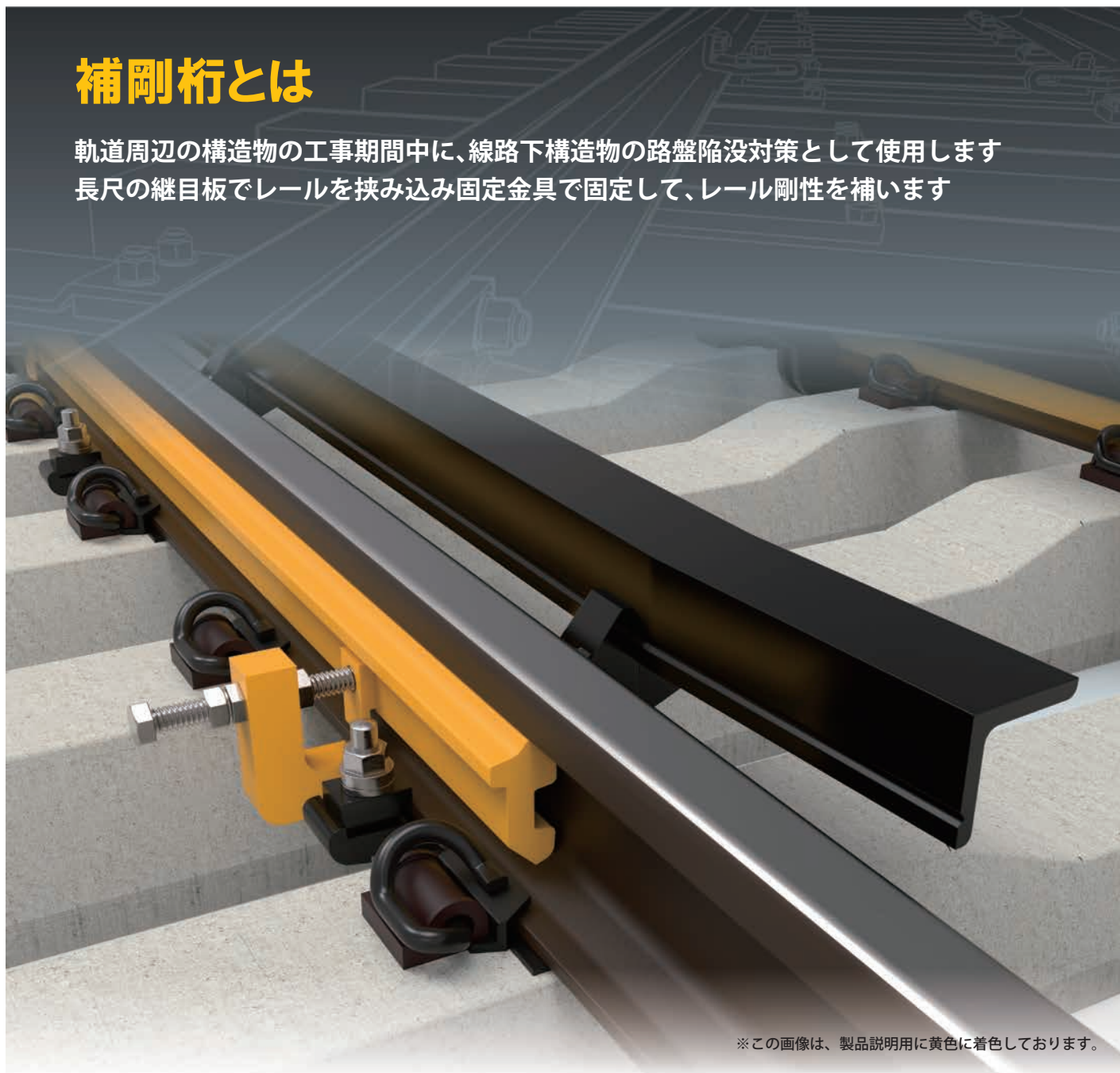
# レール補剛桁 50N/60K用

アンダーパス工事時の沈下抑制に



## 補剛桁とは

軌道周辺の構造物の工事期間中に、線路下構造物の路盤陥没対策として使用します  
長尺の継目板でレールを挟み込み固定金具で固定して、レール剛性を補います



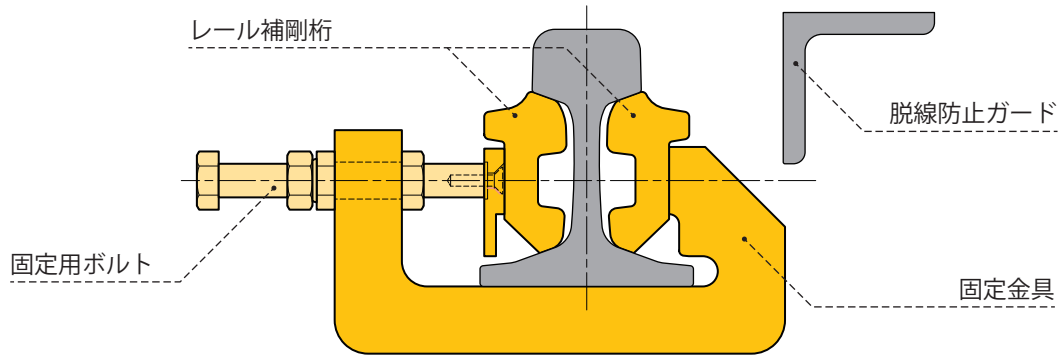
※この画像は、製品説明用に黄色に着色しております。

まくらぎ周囲の碎石を掘削する必要がありません

脱線防止ガードを除去することなく取り付けが可能です

現地作業がシンプルで、工期を短縮できます

製品構成



※この画像は、製品説明用に黄色に着色しております。

施工風景



弊社の協力体制

納入設置までの流れ

概算見積のご提示

詳細見積書の提出は現場調査後となりますが、以下の情報を頂ければ概算価格を提示致します。

- ・レール補剛桁設置範囲及びエレメント中心基準図（正面図・断面図）。
- ・施工箇所のレール種別及び締結装置の種類・まくらぎ種別。

現場調査の内容

- ・レール種別及び締結装置の種類・まくらぎ種別を検証致します。
- ・レール補剛桁範囲を考慮し、割付図をご提案致します。
- ・調査・検証後に詳細見積書を提出致します。

納入時の対応

- ・必要に応じて、納入立会い及び設置立会いに対応致します。

鉄道保安装置総合メーカー  
**林総事株式会社**

〒143-0012 東京都大田区大森東 5-12-14  
(JR) 057-3344 / TEL : 03-3762-8451 (代表) / FAX : 03-3762-8454  
e-mail : info@hayashisoji.com http://www.hayashisoji.com/